

- 問1 世界の諸州の特色を示した統計において、耕地面積の割合が約9.8%と10%を切り、さらに世界の二酸化炭素排出量に占める割合も約3.4%と、他の州と比較して非常に低い数値を示している州はどこですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 南アメリカ州                      2. オセアニア州                      3. アフリカ州                      4. 北アメリカ州
- 問2 ボツワナの輸出統計において、工業用ダイヤモンドが輸出総額の約91%を占めているような経済状況は、一般に「モノカルチャー経済」と呼ばれます。このような経済構造を持つ国々が抱える課題として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 食料自給率が極めて高くなるため、農産物の輸入額が減少する。                      2. 国内の工業化が急速に進みすぎるため、深刻な人手不足に陥る。                      3. 輸出による利益が大きすぎるため、他国からの経済援助が受けられなくなる。                      4. 特定の資源の国際価格が下落すると、国全体の経済が不安定になる。
- 問3 サバナ気候に見られる「自然環境」と、それに関連する「観光業」の仕組みについての説明として、背景や因果関係が正しく述べられているものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 短い夏にだけ草が成長するツンドラ地帯であり、トナカイなどの家畜とともに移動する遊牧民の生活を見学するツアーが中心である。                      2. 乾燥した気候が続くため、森林が育たず砂漠化が進んでいるが、その過酷な環境を体験するアドベンチャーツアーが人気を集めている。                      3. 一年中高温多湿であるため、多様な植物が生い茂るジャングルが形成され、貴重な熱帯の鳥類を観察する観光施設が整備されている。                      4. 雨季と乾季という周期的な降雨の変化によって広大な草原が維持され、そこを餌場とする野生動物が集まるため、野生動物観察を目的とした観光が成立している。
- 問4 2000年から2010年にかけてのアフリカ州では、人口増加率が約27.6%と他の地域に比べて非常に高い数値を示しています。この人口の変化が土地利用に与えた影響について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 急速な工業化が進んだことで、工場用地や都市を整備するために森林が伐採され、農地も工業団地へと作り替えられた。                      2. 急増する人口を養うための食料増産が必要となり、森林を伐採して農地へと転用したことで、森林面積が減少し農地面積が増加した。                      3. 人口増加による労働力不足を解消するため、機械化による大規模農業が普及し、不要になった森林をすべて牧草地へと変えた。                      4. 砂漠化の進行によって居住に適さない土地が増えたため、残された森林を保護し、限られた農地を都市部へと転換した。
- 問5 アフリカにおける米の需給状況について、2019年から2021年の平均では、生産量が約2450万トンであるのに対し、消費量は約4060万トンとなっています。2032年の予測では、生産量は約3170万トンに増加すると見込まれていますが、同時に食料問題としての課題も指摘されています。この予測に基づいた今後の動向として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 生産量が消費量を上回るようになるため、余った米を域外へ輸出できるようになる。                      2. 人口減少によって消費量そのものが減少するため、需給ギャップは自然に解消される。                      3. 消費量の伸びが生産量の伸びを上回るため、域外からの輸入への依存がさらに強まる。                      4. 生産量と消費量の差が縮まるため、米の自給率が改善し輸入の必要がなくなる。
- 問6 特定の品目の輸出に依存するモノカルチャー経済は、国の経済が不安定になりやすいという課題を抱えています。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 国内の食料自給率を高めるために輸出を制限しており、外貨を獲得する機会が減少しているため                      2. 輸出先を特定の隣接国のみに限定しているため、その国の関税政策の影響を直接受けるため                      3. 国際価格の変動や天候不順によって輸出額が大きく左右され、安定した収入が得にくいため                      4. 輸出用の一次産品を国内で加工する工業が発達しすぎて、原材料の不足が頻繁に起こるため
- 問7 アフリカ大陸周辺を網羅した世界地図において、緯度0度の「赤道」と経度0度の「本初子午線」が交差する地点は、地理的にどのような場所に位置していますか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸南側の喜望峰付近                      2. アフリカ大陸東側のインド洋付近                      3. アフリカ大陸北側の地中海付近                      4. アフリカ大陸西側のギニア湾付近
- 問8 ある国の貿易状況において、輸出額の約22%を茶が占め、次いで装飾用切花や野菜・果実といった農産物が上位に並ぶ一方で、輸入額では石油製品が約20%を占め、機械類や自動車などの工業製品が多くを占めています。このような、特定の農産物や鉱産資源などの一次産品を輸出し、工業製品を輸入する貿易の形態を何と呼びますか。 (2017年 愛媛県公立入試 類似)
1. モノカルチャー経済                      2. 垂直分業                      3. 水平分業                      4. 加工貿易
- 問9 アフリカのギニア湾沿岸諸国において、植民地時代に輸出用として導入され、現在もモノカルチャー経済の主な要因となっている農産物はどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. 綿花                      2. カカオ                      3. コーヒー                      4. 小麦
- 問10 北アフリカの大部分は降水量が極めて少ない砂漠気候に属していますが、ナイル川流域では大規模な農業が行われ、多くの人口を支えています。この地域で農業や生活が可能となっている背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 赤道直下の熱帯雨林を流れるコンゴ川から、砂漠地帯まで地下水路を通じて大量の水を運んでいるから。                      2. 地中海沿岸と同じ地中海性気候に属しており、冬の間に降る雨をダムに貯めて利用しているから。                      3. 乾燥に強い作物を選び、雨が降った時だけ一時的に流れる「ワジ（枯れ川）」の水のみを頼りに栽培しているから。                      4. 遠く離れた湿潤な地域から流れてくる外来河川の水を、大規模な灌漑施設によって農地に供給しているから。
- 問11 赤道付近に位置し、標高が1000メートルを超えるアフリカ東部の高地で見られる、気候や生活の様子について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 南半球からの冷たい季節風の影響を直接受けるため、冬には氷点下まで気温が下がる。                      2. 赤道直下のため、季節による気温の変化は小さいが、標高の影響で年間を通じて涼しい。                      3. 海拔が低く平坦な土地が続いているため、地表の熱が逃げにくく、夜間也非常に気温が高い。                      4. 緯度が低いため、一年を通じて30度を超える猛暑が続き、雨季と乾季がはっきりと分かれる。
- 問12 アフリカ州の北西部などの地域では、国境線が経度や緯度に沿って不自然に直線的に引かれている例が多く見られます。このような国境が形成された歴史的背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 古くからその土地に住む複数の部族が、互いの放牧地を区別するために経緯線を基準とした境界を伝統的に用いていたため                      2. サハラ砂漠などの広大な乾燥帯において、目印となる河川や山脈などの地形的な境界を優先して定めたため                      3. かつてのヨーロッパ諸国による植民地支配の際、民族や文化の分布を無視して便宜的に線が引かれたため                      4. アフリカの国々が独立する際、国境紛争を防ぐために各国が自発的に話し合って直線の境界を定めたため